

## 令和4年度事業計画の件

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化するなか、ウイズコロナ（コロナとの共存）を考慮した事業・組織運営が必須となっています。このような中、スマートメーターの導入、調査業務における指定調査機関から登録調査機関への変更により、電力会社からの受託業務において、厳しい状況が継続しています。

一方、カーボンニュートラルに向けた世界的な潮流により電化・電動化が推進され、新たなビジネスチャンスも拡がりつつあります。

このように電気事業を取り巻く状況は大きく変化していますが、電気安全・保安の必要性は不変のものであり、本会としては、引き続き本来事業を着実に実施していくとともに、公益目的事業を安定的に推進するため、経営基盤である財政面の強化を図っていく必要があります。

このため、令和4年度の事業計画においては、

- 事業・組織運営のさらなる効率化
- 「カーボンニュートラル」に向けた新規事業立ち上げによる収益の拡大
- 関係諸団体との連携強化による事業活性化

に重点をおいて計画を策定しました。

### 1. 住宅電気工事センターでの対応実態の把握・評価、及び効率化方策の検討

電気保安相談事業の要である住宅電気工事センターにおいて、「要請への対応状況」や「相談内容の変化」、「細分化されつつあるニーズ」等の現状把握を行い、一層の迅速化・的確化を図るため、業務効率化方策について検討していきます。

### 2. 「電気使用安全月間」「漏電遮断器・感震ブレーカー取付推進運動」への継続的取り組み

従来から継続して取り組んできた「電気使用安全月間」への参画と「漏電遮断器・感震ブレーカー取付推進運動」の実施については、関係団体・業界との連携を深めるとともに、ウイズコロナを踏まえて効果的な啓発活動を展開していきます。

#### (1) 「電気使用安全月間」への参画

- ・経済産業省主唱の「電気使用安全月間」へ積極的に参画し、電気安全とあわせて省エネルギー・節電対策の啓発活動を実施

#### (2) 「漏電遮断器・感震ブレーカー取付推進運動」の実施

- ・漏電事故や火災を防ぐための漏電遮断器の必要性や役割の周知による中性線欠相保護機能付き漏電遮断器の取付・取替推奨、及び大規模地震発生後の電気火災防止に役立つ「感震ブレーカー」の取付PR
- ・上記活動について、独自の推進運動に加え、東京電力、関東電気保安協会等の関係諸団体との協働開催を検討

### 3. 工事品質向上への取り組み

自主検査（法定検査）の重要性（コンプライアンス）について改めて周知するなど施工証明制度の普及拡大に取り組みます。一方、「不適合工事ゼロ運動（8月・2月）」については、接地不適合工事の減少を重点に継続実施していきます。

#### (1) 施工証明制度の普及拡大への取り組みの推進

- ・PRチラシ作成・配布による自主検査の重要性に主眼をおいた施工証明制度の消費者理解活動の推進

- ・省エネなど消費者に役立つ情報掲載等による施工証明書の見直し
- (2) 「不適合工事ゼロ運動」の継続実施 (8月・2月)
  - ・自主検査 (法定検査) の重要性のPR、及び不適合工事の一層の削減に向けた不適合工事内容の詳細把握・是正周知

#### 4. 講習・研修会事業への取り組み

電気工事に関連する法律や内線規程等の民間規格等について、正しい知識の習得による人材育成を目的に、「内線規程講習会」及び「ケーブル防火区画貫通措置に関する講習会」を継続開催します。必要に応じてオンラインを活用した開催方式も検討します。また、環境理解推進事業については、サステナビリティ社会実現に向けた電材の研修会を開催します。

- (1) 電気工事士に対する講習会の実施
  - ・「内線規程講習会」の開催
  - ・「ケーブル防火区画貫通措置に関する講習会」の開催
- (2) 環境理解推進事業の実施
  - ・サステナビリティ社会実現への貢献が期待できるアルミ導体ケーブルの研修会の開催

#### 5. 非常災害応動復旧事業への取り組み

災害復旧応動体制整備に関する事業として、全関および各地域協会で非常災害時の電力早期復旧に向けた非常災害訓練等を実施します。

- (1) 全関技術競技大会の開催
  - ・令和3年度に中止となった全関技術競技大会を開催
  - ・大会を通じた復旧工法の工夫や改善・習熟、好事例・改善事項の水平展開
- (2) 応動体制に向けた実態把握
  - ・電力会社等からの復旧要請に備え、予め会員工事店に対し動員可能人員や保有している車両・重機・資機材等の実態把握

#### 6. 収益事業の安定確保に向けた取り組み

全関組織の財政面の安定化に向けて、東京電力グループ等との協業事業への継続的対応、及び新たな収益事業・協業事業の検討・試験実施などを行っていきます。

- (1) 「EV充電等機器設置工事一括受注」の事業化検討
- (2) テプコカスタマーサービス株式会社との「高圧受変電設備新設・更新工事」見積業務等の継続実施
- (3) 新たな市場確保・拡大に向けた東京電力パワーグリッド株式会社からの工事要請取次業務の試験実施・検証
- (4) 東京電力エネルギーパートナー株式会社のエリア営業における協業事業の検討
- (5) 「太陽光発電保守管理業務」「共同購買業務」の事業化検討
- (6) 一般財団法人関東電気保安協会との協業検討・試験実施

#### 7. 組織強化に向けた取り組み

組織管理の強化に向けて、地域協会に対して適切な情報伝達・管理を実施するとともに、関係諸団体との連携強化を図っていきます。

- (1) 「関東電気工事青年部連合会」との連携強化
- (2) 「(仮称)製・販・工連絡会議」の開催

## 8. 組織運営及び広報充実に向けた取り組み

Web システムなどを活用した組織運営及び消費者・会員向けの広報の充実を図っていきます。

- (1) Web システムによる常務会・委員会等の開催、テレワーク併用型勤務の継続実施
- (2) ホームページを活用した消費者向け・会員向け発信情報の充実検討